

共生 1学年通信 9月号

厳しい暑さが続きますが、夏季休業期間を終えて学校生活が再開されました。改めて生活リズムを見直し、安定した「登下校」へつなげていきましょう。休業期間を経て、更なる学年の団結を目指します。「共生」を合言葉に皆が尊重し合えるような学校生活を期待しています。なお、9月は特別校外研修（遠足）など普段の学校生活と異なる活動もあります。毎朝行われる、ホームルームでの連絡（情報）を確実に得て、仲間やクラスメイトと充実した研修にできるように高め合っていきましょう。

今後の日程

月	日	曜日	内容
9	13	金	特別校外研修「遠足」※警報等、中止の場合は午前日課
9	24	火	B日課
9	27	金	前期終業式・後期始業式
10	21	月	文化祭準備期間（原則、午前日課）22日、23日も同様
10	24	木	文化祭
10	25	金	文化祭片付け※詳細はホームルームで連絡予定。
11	6	水	B日課
11	7	木	スポーツ・レクリエーション大会
11	8	金	自宅学習日（2, 3年スポーツレクリエーション大会）
11	19	火	後期中間発表
11	22	金	午前日課
11	26	火	後期中間考査～29日まで予定

※行事予定は、変更される可能性があります。変更があった場合は生徒を通じて連絡します。
 ※高額な金銭の持参は保管、管理に十分注意してください。（要相談）

成績通知について

本校での単位認定（成績）は年間を通じて行われますが、今後の学校生活へつなげるために前期の成績を生徒へ通知しております。通知時期は9月末に予定しております。学年としては三者懇談期間を設ける予定はありませんが、生活面（欠席・遅刻・早退）や学習面、その他の行動などで懇談が必要だと判断した場合は担任より保護者へ連絡します。なお、本人、保護者から懇談を希望する場合は随時、受け付けますので、連絡ください。

PICKUP（3年生 就職活動 DIGEST）

右図は3年生の生徒が企業へ出向き、採用試験前の見学会へ参加しました。この夏、就職希望者45名は進路活動を進めてきました。3年生では7月から求人公開が始まり、会社見学、採用試験準備を8月末までに終わらせなければなりません。企業の人事担当者は「欠席が少なく、自分の意思をはっきり伝えられる」。このような人物を求めているとのこと。調査書については、1学年から3学年夏まで総合的に判断されるため日々の学習が大切です。1年生の皆さん進路活動はすでに始まっています。安定した学校生活を送ることは将来の自分のためです。自覚をもち自身の進路実現を掴み取りましょう！！



PICKUP（防災の日 1年生ホームルーム活動）

9月1日は防災の日として制定されています。1学年では夏季休業期間に入る前、HRにて防災学習を行いました。過去の災害について改めて学習し、今後活かせるようにと災害に真剣に向き合っている姿を見ることができました。この夏、「南海トラフ地震」に関する話題が多く取り上げられました。東海三県に住んでいる私たちは日頃から、万が一に備えて、意識しておくことが大切です。防災対策には、自分自身、地域や身近な人、行政機関などによる「自助」「共助」「公助」の3つの要素が効果的に組み合わせられることで効果を上げることができます。

「自助」…自分と家族や財産を守るために、自ら防災に取り組むこと
 「共助」…となり近所や被害者同士で、互いに助け合うこと
 「公助」…警察・消防・自衛隊・役所などの公的な支援のこと



また、家庭内でも気軽に準備ができるものの一つに「防災バッグ」が挙げられます。
本校にも生徒全員分の防災バッグが備えられています。
 いつか起こるかもしれない災害に対して、小さなことからでも一つ一つ備えていくことが、大切なものを守ることに繋がります。

製菓衛生師を目指すために必要な心構え

10月から後期に入ります。後期は単位修得及び、進級に向けた大切な時期になります。特に、2年次から製菓衛生師を目指す生徒は、後期の成績や学校生活の態度、出欠状況などがより一層大事なものになってきます。前期を振り返り、良かった人は今以上に、悪かった人は今からが勝負だと思ってよりよい学校生活を送りましょう。2年次の製菓衛生師取得コースは平日の学習に加え、年間30日のスクーリングと通信教育の学習になります。自宅学習についてもきちんとできることが前提となります。1年生の課題の提出が遅れたり、遅刻・欠席が多い生徒については到底こなせるものではありませんので、よく考えて選択を行いましょう。
 ※希望する生徒へは改めて説明を行います。



文化祭活動（past records）



文化的行事では、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築き、自主的、実践的な力を身につけることを目的としています。これまでの文化祭では生徒が主体的となって創意工夫を行い、行事を通じて学校生活を充実させようとする生徒たちが多く見受けられています。準備期間から当日までのキーポイントは「自分の役割を果たす」ことです。クラスやグループへ貢献して互いに認め合う関係を目指していきましょう。